

# 生涯学習事業実践事例集

## ～自治振興区で行う生涯学習事業～

### (令和3年度事業)



令和4年12月  
庄原市教育委員会  
(生涯学習課)

# はじめに

庄原市では、平成17年3月31日の市町合併以降、21公民館において生涯学習事業を実施してきました。平成19年度からは、公民館を順次自治振興センターへ移行し、現在22の自治振興センターにおいて、指定管理者である自治振興区により生涯学習事業を推進しています。

この事例集は、各自治振興区において実施された生涯学習事業の中から、効果の高かった事業や特徴的な事業を、各自治振興区により選定し作成いただいたものです。

## 目次

### 各施設実践事例書

#### 庄原地域

庄原自治振興区	【活動報告・作品展】	1
高自治振興区	【菊づくり】	2
本村自治振興区	【健康づくり講座】	3
峰田自治振興区	【特産品づくり】	4
敷信自治振興区	【チャレンジ事業「リースの祭典」】	5
東自治振興区	【作品展示会と公開教室】	6
山内自治振興区	【郷土史研究会】	7
北自治振興区	【世代間交流グラウンド・ゴルフ大会】	8

#### 西城地域

西城自治振興区	【しめ縄づくり教室】	9
八銚自治振興区	【絵手紙教室】	10

#### 東城地域

東城自治振興区	【郷土の歴史講座】	11
小奴可の里自治振興区	【そば打ち教室】	12
八幡自治振興区	【しめ縄作り教室】	13
田森自治振興区	【社会体験地域間交流事業】	14
帝釈自治振興区	【パソコン教室】	15
久代自治振興区	【久代で元気シリーズ 3B健康体操】	16
新坂自治振興区	【パソコン教室（初級編）】	17

#### 口和地域

口和自治振興区	【初めての「スマホ教室」】	18
---------	---------------	----

#### 高野地域

上高自治振興区	【しめ縄教室】	19
下高自治振興区	【防災訓練】	20

#### 比和地域

比和自治振興区	【ブップソウの巣箱づくり】	21
---------	---------------	----

#### 総領地域

総領自治振興区	【生涯学習展】	22
---------	---------	----

#### 自治振興区連絡先一覧

		23
--	--	----

事業名		事業テーマ
活動報告・作品展		生涯学習の成果の発表と交流
<b>事業費</b>		
260,467円（事業費の内訳：委託料 260,467円）		
<b>事業の概要</b>		
多くの機関団体・サークル等が庄原自治振興センターを生涯学習の活動の場として活用されている。その内庄原自治振興区に所属されている団体が、1年間の活動の成果を展示・ステージ発表等を通じて、地域内の皆さんに発表し、区民及び一般参加者の交流を図る。		
<b>事業の目的</b>		
日常の生涯学習活動の発表の機会を通して、地域内のより多くの皆さんとの交流を深める。		
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>	
区民及び一般参加者	延べ300人参加	
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>	
11月7日（日）9時30分～15時	年1回（11月第1日曜日）	
<b>事業の内容</b>		
<p>（作品展示）生花・手芸・写真・俳句・洋裁・書道・料理・諸団体の活動報告パネル・主催事業のパネル</p> <p>（ステージ発表）コーラス・フォークダンス・シルバリーハビリティ体操</p> <p>（地産地消）地元製品の加工品販売・トラック市場</p> <p>（その他）お茶席・子供対象の手芸教室・綿菓子等</p>		
<b>特徴的な内容</b>		
・様々な分野の作品展示、歌・ダンス等のステージ発表		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治振興センターを活動の場として様々な分野の生涯学習活動を行っている皆さんの発表の場を提供し、14回を重ね、活動への意欲の醸成につながり定着してきている。</li> <li>・発表する各種団体は、個々に講師の指導を通して年々技術の向上に繋がり、展示作品・ステージ発表の内容が充実向上している。</li> <li>・引き続き新型コロナウイルスの感染拡大により、日常活動が制限されている状況や参加者の高齢化に伴い一部活動休止・停止された団体がでてきた。</li> <li>・自治振興センターの大規模改修工事中のため、通常の実施場所を変更、しかも1日開催（通常は土日の2日間開催）に変更して開催したことにより展示規模を縮小した。</li> <li>・発表の機会があることで日常活動への意欲の向上が醸成され、団体内の交流が図られ心身両面の健康増進につながっている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		

事業名	事業テーマ
菊づくり	小学生と高齢者の交流事業

**事業費**

52,000円（事業費の内訳：報償費20,000円・材料費32,000円）

**事業の概要** 高小学校児童と総合学習の一環で、菊づくりを行っている。また、高自治振興区行事の花を贈る活動に参加し、75歳以上のひとり暮らし高齢者へ花を届ける手伝いをしている。

**事業の目的**

菊づくりを通して高齢者と子供が交流でき、子供たちに命の大切さを教える場となっている。また、ふるさと祭等の展示で人の目に触れることで、創作意欲が湧き、高齢者の生きがい作りにもなっている。

**対象者**

高齢地域住民

**参加人数**

延べ84人

**開催期間**

5月2日（日曜日）～12月5日（日曜日）

**実施回数**

10回

**事業の内容**

・高小学校児童と総合学習の一環で菊づくりを行っており、菊づくりを通して命を育てる大切さを教えている。例年は11月に行われるふるさと祭に菊を展示しているが、コロナ禍でふるさと祭が中止となってからは高自治振興センターの玄関横に展示をしている。

また、年に2回行われる高自治振興区行事の花を贈る活動に参加し、花の手配や高小学校1.2年生児童に花の植え方を教えている。



**特徴的な内容**



・会員が個人で菊を育てるだけでなく、小学校児童にも菊づくりを教えている。また、菊づくりの他に高自治振興区行事の花を贈る活動にも参加し、地域貢献をしている。

**成果・課題等**

・子供たちの菊が上手くできた時はとても嬉しい。今後も小学生との菊づくりを続けていきたいが、会員の高齢化が進み会員数も減っている。どのように会を維持するか今後の課題となっている。

**写真**

事業名		事業テーマ	
健康づくり講座		身体を動かし健康維持に努める	
<b>事業費</b>			
0円			
<b>事業の概要</b>			
・グラウンド・ゴルフ大会（2回）・ノルディックウォーキング・ピラミッドウォーク ※コロナの為、グラウンド・ゴルフは1回、ノルディックウォーキングとピラミッドウォークは中止			
<b>事業の目的</b>			
・地域と人を結ぶいい機会づくりを目指すとともに、心身の健康の向上になることはもちろん、地域住民同士の情報交換の場にもなり、高齢者の孤立化を防ぐことにも繋がっている。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
本村地区・上谷地区住民		延べ50人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
11月7日（日曜日）		1回【1回あたり所要時間：180分】	
<b>事業の内容</b>			
・子供から高齢者までが自由に参加できる地元大会を開催し、世代間の交流をはかっている。 ・「足・腕・口をしっかりと動かしてプレイしよう」をモットーに参加者同士、楽しくプレイしている。			
<b>特徴的な内容</b>			
・運動機能の維持、向上におおいに役立っており、ロコモティブシンドロームや転倒の予防にも繋がっている。何より楽しんでプレイすることで心の健康も維持され、健康寿命の延伸に繋がることも期待される。さらに高齢者が体調異常などでひきこもりになり、地域と交流も無くなるなどの事例も多くある中、その防止策としても健康増進とコミュニケーションづくりの両方が確立されています。			
<b>成果・課題等</b>			
・コロナの真ただ中にあり、回を増やせなかったことや、中止したことは残念でしたが、11月に開催できたG・G大会では、参加者全員が楽しそうであった。スポーツを通じて地域との繋がりができたこと、健康寿命の向上にもつながり、心・身体と日々の生活に影響のあるものとなったように感じる。参加した方に「楽しかった」「また来年もしよう」と言ってもらえたことが何よりも成果となったように思う。			
<b>写真</b>			
			
上谷で行われたグラウンド・ゴルフ大会		本村で行われたグラウンド・ゴルフ大会	
会場は別々でしたが、同日に大会が行われました。上谷が18人、本村が32人の参加となりました。			

事業名		事業テーマ	
特産品づくり		峰田の特産品づくり	
<b>事業費</b>			
39,000円（事業費の内訳：需用費 39,000円）			
<b>事業の概要</b>			
・県大生のフィールド科学実習活動として2名の学生に来てもらい、振興区の活動に若い人の感性で特産品製造・販売等をはじめとする活動にかかわってもらい峰田を発信していく。			
<b>事業の目的</b>			
・特産品づくりに学生及び区外の人との交流をはかり地域への活性化、峰田の情報発信が出来ればよい。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
一般・学生・高齢者		述べ 120人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
7月9日（金曜日）～3月31日（木曜日）		15回	
<b>事業の内容</b>			
・特産品である「クロモジ茶」の製造及び販売「芍薬」の栽培及び販売、峰田の特産品にも興味を持ってもらい若い人・地域外の人の方や知恵・情報をいただき地域の活性化に取り組む。			
<b>特徴的な内容</b>			
・県大生のフィールド科学実習活動として2名の学生に来てもらい、振興区の活動に若い人の感性で特産品製造・販売等をはじめとする活動にかかわってもらっている。 ・特産品の出荷先も、今では8箇所と増え、幅広く（地域外・市外）皆さんに峰田を発信できている。			
<b>成果・課題等</b>			
・峰田の特産品（芍薬・クロモジ）として定着し、販売箇所も増やしましたが高齢化も進んでいる中、継続していく上で区民の皆さんの協力をいただきたいと思います。			
<b>写真</b>			
			

事業名	事業テーマ
チャレンジ事業「リースの祭典」	今までにない企画にチャレンジ

**事業費**

20,000円（事業費の内訳：需用費 20,000円）

**事業の概要**

- ・チャレンジ事業として、区民の皆さんへ呼びかけ、持ち寄り、展示する「リースの祭典」を開催

**事業の目的**

- ・地域の人の手仕事の披露と癒し空間の提供、また、コロナ禍の展示発表の場の確保

**対象者**

区民

**参加人数**

100人（出展者・観覧者）

**開催期間**

12月13日（月曜日）～ 12月24日（金曜日）

**実施回数**

1回

**事業の内容**

- ・区民の方に回覧や広報紙、呼びかけ等で出展者を募り、期間中、主に手作り品、また購入品や自然のものなど様々なリースを展示する。
- ・展示を見に来られる方には癒されて帰っていただく。

**特徴的な内容**

- ・大きな行事ができない中、一時に大勢集まる事業ではなく、チャレンジ事業として小規模でも期間を設けて大勢の方に見に来ていただき参加していただくよう配慮した。

**成果・課題等**

- ・コロナ禍の単発的なチャレンジ企画だったので、来年も！という声もあったが、開催は難しい。

**写真**

事業名	事業テーマ
作品展覧会と公開教室	成果発表と地域の交流

**事業費**

175,638円（事業費の内訳：報償費162,000円・需用費12,660円・参加者負担金978円）

**事業の概要**

- ・例年開催される「東地区ふれあい祭り」がコロナ禍で中止になったことにより、日ごろの学習成果を発表する機会が失われた為、学習成果の発表として「作品展覧会と公開教室」を開催。

**事業の目的**

- ・成果発表として「作品展覧会と公開教室」を開催し、学習成果発表と地域の交流を図る。
- ・地区住民に披露することにより、作品のレベルアップと学習意欲を高める。

**対象者**

生涯学習文化教室、東地区住民

**参加人数**

約80人

**開催期間**

11月23日（火）

**実施回数**

1回

**事業の内容**

- ・各教室の皆さんが生涯学習の発表の場として、作品展示を行う
  - 東絵手紙教室 ○書道教室 ○編物教室 ○遊楽短歌会 ○青牧俳句会 ○エコサークル 草木染
  - 陶芸教室 ○サロンよりんさい(フラワーアレンジメント) ○そろばん教室(池坊生花教室)
- ・見せる練習風景「公開教室」を開催
  - 民謡サロン ○大正琴 萩の会 ○カラオケたんぽぽ
  - 三味線教室 ○新さなえ会庄原支部 ○東スコップ三味線同好会

**特徴的な内容**


- ・作品展示や公開教室を見た人が、各種活動に参加するきっかけづくりとする。
- ・普段は見ることのできない他の教室の練習風景を観覧することで、学習意欲を高める。





**成果・課題等**



- ・作品展示された教室代表者より「作品を見て下さった方から、入会したいという連絡があり、会員が増えたことは嬉しい」「自分の作品を発表する機会を与えていただき、感想を言ってもらったことはこれからの作品作りへの意欲となった」とのお声をいただいた。
- ・作品等の展示発表を通して、学習意欲向上が図れ、交流の場として貴重な機会となった。

**写真**



事業名	事業テーマ
郷土史研究会	山内の歴史を学び地元愛を育てる
<b>事業費</b> 20,000円（事業費の内訳：需用費20,000円）	
<b>事業の概要</b> ・山内の歴史を学び地元愛を育てる。	
<b>事業の目的</b> ・歴史遺産が多くある山内の歴史を学び、子供に伝え、地元愛を育てる	
<b>対象者</b> 山内自治振興区内の全住民	<b>参加人数</b> 男性11名 女性4名
<b>開催期間</b> 4月1日（木曜日）～3月31日（木曜日）	<b>実施回数</b> 不定期で年6回程度
<b>事業の内容</b> ・山内自治振興区内には、国重要文化財が円通寺と赤糸緋鎧の2つがある。また、1316年に山内氏が鎌倉から庄原市高野町蓼山に居を移し、1355年に山内へ甲山城を築いた。1600年毛利氏と一緒に山口県へ移るまで約250年間山内で過ごした。 そうした歴史を地域住民をはじめとして、小学校の子供達にも山内の歴史を伝えることにより、山内のことを理解し、郷土愛を育むきっかけになるよう活動している	
<b>特徴的な内容</b> ・甲山城、日吉神社、円通寺、雪舟が描いたとされる円通寺の天井絵、赤糸緋鎧、義民の碑、など山内の多くの歴史について、小学生でも理解でき、興味を持ってもらえるよう、漫画にして本を発行した。	
<b>成果・課題等</b> ・3年にわたって年一冊づつ発行し、この本を自治振興区内全戸に無料で配布し、また小学校高学年にも無料で配布し子供たちに山内の歴史を学んでもらうことで地元愛を育ててもらった。	
<b>写真</b> 	

事業名		事業テーマ	
世代間交流グラウンド・ゴルフ大会		区民の健康づくりと親睦	
<b>事業費</b>			
21,040円（事業費の内訳：報償費 20,000円・需用費 1,040円）			
<b>事業の概要</b>			
・北自治振興区グラウンド・ゴルフ同好会と北地区体育協会共催で、北地区民による世代間交流の大会			
<b>事業の目的</b>			
・地区民の健康づくりと世代間交流、コミュニティーづくりを目的とする。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
北地区民		32人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
8月25日（水曜日）		1回	
<b>事業の内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・川北小学校グラウンドでナイター開催。コロナ禍ではありましたが、8ホール・3ラウンドで競技、和気あいあいの中でプレーし、健康づくりと親睦を図った。</li> <li>・男女それぞれ1位から5位まで、さらに飛び賞など参加者全員にもれなく賞品を用意した。</li> </ul>			
<b>特徴的な内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流のグラウンド・ゴルフ大会で、家族参加もあり。</li> <li>・熱中症対策として、ナイターで開催。</li> </ul>			
<b>成果・課題等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の減少に伴い、家族参加の減少が目立って来た。</li> <li>・世代間交流の機会が減少する中ではあるが、今後も継続していきたい。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			
			

事業名	事業テーマ
しめ縄づくり教室	しめ縄づくりを次世代に、初心者大歓迎
<b>事業費</b> 15,532円（事業費の内訳：報償費9,000円・需用費6,532円）	
<b>事業の概要</b> ・高齢者の生きがいづくり支援として、初心者など西城町住民が高齢者から正月用しめ縄の作り方を指導してもらう事業	
<b>事業の目的</b> ・西城で昔から伝えられてきたしめ縄の作り方を広く西城町民に知ってもらい、次世代につなげていく意識を持つことと、併せて高齢者の方が多くの人と接しながら、指導をする喜びや生きがいを感じてもらうことを支援する。 ・高校生ほか若年層の人たちがしめ縄づくりを体験して、新しい発想や視点で考え行動する力を養う。	
<b>対象者</b> 西城町内の方なら誰でも参加できる	<b>参加人数</b> 講師：3人 一般参加者：16人 西城紫水高校生徒：2人 計21人
<b>開催期間</b> 令和3年12月16日（木） 13:00～16:00	<b>実施回数</b> 1回（3時間）
<b>事業の内容</b> ・開催日時：令和3年12月16日（木）13:00～16:00 ・場所：西城自治振興センター研修室 ・講師：町内から3名 対象者：西城町内在住者及び西城紫水高校生徒 約20名程度 ・事業内容：正月用しめ縄づくり	
<b>特徴的な内容</b> ・西城で昔から現在に受け継がれてきたしめ縄づくりの技法を次世代に伝えるために、町内のしめ縄づくりに熟練した高齢者が、次世代を担う人たちにその技法を伝える。 ・しめ縄づくりの指導をしながら、高校生や次世代を担う人たちとの交流を図ることで、高齢者が新たな刺激を受け、生きがいを感じとる場となる。 ・高校生等若年層の人たちが、未経験のしめ縄づくり体験を通じて、新しい発想や視点で考え行動する力を養う。	
<b>成果・課題等</b> ・昨年に続き、正月用しめ縄を実施できたことで、次世代への引き継ぎをする後継者に厚みがあった。 ・西城紫水高校の生徒が「西城紫水高等学校地域貢献講座」の一環として参加したが、指導者の教えもあり、しめ縄づくりの楽しさや世代を超えた交流にふれ、貴重な時間を過ごされた。 ・講師の指導により、完成したしめ縄が立派な仕上がりとなり、一般参加者、西城紫水高校生徒全員が大いに満足をした一日を過ごした。次年度も引き続き実施を行う。	
<b>写真</b>	
	

事業名	事業テーマ
絵手紙教室	高齢者の健康の保持増進と社会参加

**事業費**

14,938 円（事業費の内訳：消耗品費 6,736 円・その他使用料及び賃借料 7,700 円、飲物代 502 円）

**事業の概要**

- ・「高齢化とともに考え創造する力が衰え、認知機能の低下が進み地域の活力が失われていく」後期高齢化率 37.7%の当区にとって、元気な高齢者で居続けてもらうための取り組みとして、できることは全て行い活力を保持することを目指している。
- ・絵手紙活動は、約 20 数年前から区内の一部地域の人が集まり行われていたが、平成 27 年に講師不在で活動停止状態になった。平成 29 年に講師の目途がつき、新たな参加メンバーも加わって、当区全体を参加対象とした活動として改めてスタートしてほしいというニーズがあり、平成 29 年 10 月に「高齢者の健康の保持増進」につながる事業として「絵手紙サロン」を開始、現在は講座名を「絵手紙教室」と称し、所期の目標を達成しつつ今日を迎えている。

**事業の目的**

- ・楽しい雰囲気の中で、継続的に絵手紙づくりを行い、高齢者の健康保持増進活動を推進するとともに、その成果を地域の活性化につなげる。

**対象者**

高齢者

**参加人数**

67 人

**開催期間**

4 月 27 日（火）～3 月 29 日（火）

**実施回数**

12 回

**事業の内容**

- ・講師を招き、概ね月 2 回（年末年始等の繁忙月を除く）講座を開催している。
- ・地域の高齢者（一人暮らし及び 80 歳以上の後期高齢者）、地域外に在住している地域出身者へ年 2 回絵手紙を送る取り組みを行った。
- ・9 月に成果発表として「西城市民病院」へ絵手紙を 1 ヶ月間展示した。
- ・地域の子供を対象とした「夏休みのこども絵手紙教室」を 1 回開催した。

**特徴的な内容**

- ・「心のこもった絵手紙」が人々に感動を与えるものであるとの認識のもとに、過疎地である当区の生き残りかけた地域外との交流、とりわけ都市部とのつながりを作っていくうえで有効な武器になり得ると考えて実施している。

**成果・課題等**

- ・地域の高齢者世帯、地域出身者に 103 枚の絵手紙を送り「元気をもらった」「送ってもらって嬉しかった」等のお声をいただいた。今後も継続していきたい。
- ・令和 3 年度初めての試みとして「夏休みのこども絵手紙教室」は教室参加メンバーの高齢者指導のもと、子供に絵手紙の書き方を教える事で、高齢者と地域の子供が関われる交流の場をつくることができ、好評であった。

**写真**

事業名	事業テーマ
郷土の歴史講座	郷土の自然と歴史と文化

**事業費**

3,000円（事業費の内訳：消耗品3,000円）

**事業の概要**

- これまで知られていた東城にある五品ヶ嶽城主長尾隼人正一勝の生涯について通説となっていたことを基に、新史料からさらに研究する。

**事業の目的**

- 東城のことを理解し、地域社会の歴史研究の活性化に寄与する。

**対象者**

地域住民

**参加人数**

29人

**開催期間**

4月13日（火曜日）

**実施回数**

1回

**事業の内容**

- 東城にある五品ヶ嶽城主の長尾隼人正一勝について、生まれ育った伊勢高岡城の菩提寺である大福田寺の寺誌が公開されていなかったため、その寺誌について市民に紹介するとともに、その寺誌の分析から、長尾隼人正一勝の姿を追究する。

**特徴的な内容**

- 前年度の運営委員会で、事前に講座の内容についての資料を整え、充実した研修となるよう計画を立てる。
- 振り返りを運営委員会において行い、次年度の計画立案に向けて準備を行う等、意見を活かした事業としている。

**成果・課題等**

- 東城町の歴史を知るうえで、これまではっきりとしていなかった長尾隼人正一勝について、新史料を発見し、その解釈と分析を行い、東城の歴史の解明をすることができた。
- 東城の地域をより理解し、さらなる地域発展に寄与することが期待できる研修の機会となった。

**写真**

事業名		事業テーマ	
そば打ち教室		家庭教育、家庭生活に関する講座	
<b>事業費</b>			
49,956円（事業費の内訳：報償費24,000円・需用費25,956円）			
<b>事業の概要</b>			
・年末の恒例となったそば打ち教室			
<b>事業の目的</b>			
・そば打ち体験 ・参加者の交流			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
地域住民		15人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
12月12日（日曜日）		2回（午前の部・午後の部）	
<b>事業の内容</b>			
・午前と午後 計2回でそば打ち			
<b>特徴的な内容</b>			
・吟味された材料 ・参加者の技術に応じた指導 ・全員が時間内に完了			
<b>成果・課題等</b>			
・和やかな雰囲気で作業が出来た ・次回にも参加希望があった			
<b>写真</b>			
			

事業名	事業テーマ
しめ縄作り教室	古代米の藁でしめ縄を作ろう
<b>事業費</b>	
7,000円（事業費の内訳：報償費5,000円・需用費2,000円）	
<b>事業の概要</b>	
・古代米の藁を利用して「しめ縄作り教室」を開催する。	
<b>事業の目的</b>	
・地域文化の伝承とモノづくりの体験	
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>
・地域住民	18人
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>
12月13日（月曜日）	1回
<b>事業の内容</b>	
・地域のしめ縄づくり名人を講師に招いて、昔から伝わる「しめ縄作り」の教室を開催することによって、地域文化の伝承とモノづくりを体験する。	
<b>特徴的な内容</b>	
・モノづくりの技術が捨てられようとしている中で、昔ながらの材料でしめ縄を製作すること。	
<b>成果・課題等</b>	
・参加者全員が和気あいあいと楽しみながらの教室となった。	
・指導者の丁寧な対応で受講者の好感を得た。	
<b>写真</b>	
  	

事業名	事業テーマ
社会体験地域間交流事業	JR芸備線体験乗車と地域交流

**事業費**

52,596円（事業費の内訳：通信運搬費 13,920円・借上料 37,400円・消耗品費 1,276円）

**事業の概要**

地域住民と粟田小学校児童が、JR芸備線の体験乗車を通じて交流を深め、公共交通の意義や歴史、地域とのかかわりなどを学習することで、地域課題や郷土に関する認識を相互共有し、社会性を育む。

**事業の目的**

- ・地域内のJR芸備線内名駅の歴史を知るとともに、地域住民と児童との相互理解を深める。
- ・JR芸備線を体験乗車し、公共交通の課題や意義について学ぶ。

**対象者**

田森地区住民、粟田小学校児童

**参加人数**

35人

**開催期間**

3月11日（金曜日）

**実施回数**

1回

**事業の内容**

- ・東城駅 開会行事（日程及び班編成の説明、地域住民及びJR西日本社員の紹介、公共交通のマナー説明）
- ・13:25 東城駅発（芸備線乗車） 車内でのマナー研修
- ・13:39 内名駅着 1班下車 地域住民（内名地区）との交流（内名駅の歴史など）
- ・14:27 備後落合駅着 2班下車 JR西日本社員及び沿線関係者（備後落合駅ガイドの会、三次SL保存会）から備後落合駅や鉄道に関する説明を受ける。
- ・14:37 備後落合駅発 2班乗車 車窓から見た地域の風景や自然、地域の人々の暮らしの様子を学ぶ
- ・15:06 内名駅発 1班乗車
- ・15:26 東城駅着 閉会行事 解散

**特徴的な内容**





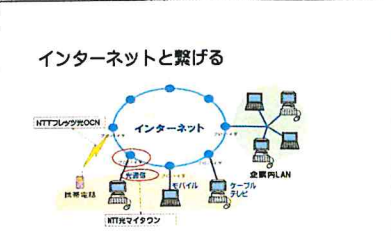
- ・乗車前にJR西日本社員（新見駅エリア統括）から公共交通のマナーや安全な乗り方について講習を受けた。
- ・内名駅では、内名地区の概況と秘境駅と言われる内名駅のこれまでの歴史や由来について、地元の方から説明を受け、質問するなど地域と駅のつながりを学んだ。
- ・備後落合駅では、沿線関係者として備後落合駅ガイドの会の方と三次SL保存会の方から備後落合駅の由来やJR芸備線の概況、公共交通としての課題などについて説明を受けた。


**成果・課題等**

- ・乗車体験が初めての児童もあり、乗車前にJR西日本の社員からマナーや安全な乗り方等について説明があったので、児童にとっては貴重な体験となった。
- ・備後落合駅では、鉄道関係者の方から説明を受け、鉄道と地域とのつながりなど公共交通の意義を学ぶことができた。

**写真**



事業名		事業テーマ			
パソコン教室		高齢者の生きがいがづくり			
<b>事業費</b>					
0円					
<b>事業の概要</b>					
・パソコンを使いこなそう。					
<b>事業の目的</b>					
・手書きで文書を書くことが億劫となり、パソコンを使って文章づくり、イラストを読み込んだ文書が作りたいという要望に応える。					
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>			
市民		延べ19人			
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>			
7月より 月1回		4回【所要時間：2時間】			
<b>事業の内容</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンを各自持参してもらい、パソコン操作の入門編、知りたいことを把握して、楽しくパソコンを学ぶ。</li> <li>・インターネットに接続して、情報を得る方法を学ぶ。</li> <li>・Word・Excelの違いを知る。</li> </ul>					
<b>特徴的な内容</b>					
・自治振興区の事務職員が講師となり、パソコンについて知りたいことを把握して指導した。					
<b>成果・課題等</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めてパソコンに触れる方、ある程度知っている方、専門的なところだけ知りたいなど、レベルが違うので、個人指導するのが苦勞した。</li> <li>・パソコンを新しく購入した人が2名あり、自宅に訪問し、インターネットができるよう設定もした。コロナ禍で毎月の開催ができなかったため、なかなか上達できなかった。</li> </ul>					
<b>写真</b>					
					
					

事業名		事業テーマ	
久代で元気シリーズ 3B 健康体操		健康体操で元気に	
<b>事業費</b>			
143,000 円（ 事業費の内訳：報償費 77,000 円、通信運搬費 10,000 円、使用料及び賃借料 56,000 円）			
<b>事業の概要</b>			
・地域の皆さんを対象に 3B 健康体操を通じて健康増進を図っている。又体操後にお茶を飲みながら世間話をして楽しんでいる。年間を通して 14 回行っている。			
<b>事業の目的</b>			
・地域の健康増進を図る。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
久代地域一般の方		140 人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
1 月～翌 3 月		14 回【一回当たり所要時間：90 分】	
<b>事業の内容</b>			
・年間を通して 3B の講師をお願いし、健康体操を月 1 回から 2 回行っている。			
<b>特徴的な内容</b>			
<b>成果・課題等</b>			
・成果 健康体操を続けることで身体も心も健やかに過ごすことができている。又、後のお茶会でも交流ができ、地域の情報も入手できる。			
・課題 参加人数の固定化が見られるのが課題である。高齢化が進み参加者が減少している。			
<b>写真</b>			
			

事業名	事業テーマ
パソコン教室（初級編）	パソコンの基礎を学ぶ

**事業費**

26,616円〔需用費9,146円・役務費13,470円・使用料4,000円〕

**事業の概要**

・パソコンの基本的な操作と簡単な文書作成について、インターネット上で公開されている動画を教材にしてパソコン教室を開催する。

**事業の目的**

・「文書作成などのためにパソコンを買ってみたけど使い方がよくわからない」と言う地域住民の声に応え、基本的な操作を習得してもらうことで、更に興味関心を持って使えるようになってもらう。

**対象者**

一般住民

**参加人数**

延べ38人

**開催期間**

11月10日（水曜日）～3月9日（水曜日）

**実施回数**

5回 【一回当たり所要時間：90分】

**事業の内容**

・Windowsパソコンの基本的な使い方として、マウスやキーボードの使い方、また、パソコン用語と基本的な操作について、動画を用いて教室を実施する。  
 ・毎回、後半の時間では、文書作成ソフトのマイクロソフトワードによる、文書の入力や文字／文書のいろいろな編集操作方法を、動画を見ながら習得する。


**特徴的な内容**

・今までに3年間実施して、最初は教材を用意せずに参加者の質問に答える方法をとったが、やはりテキストがあった方がよいと2年目は講師の手作りの教材と市販のものを使用した。しかし、自宅での復習にはテキストでは難しい面もあると思い、動画（DVD）を教材として用いることにより、自宅でテレビへ映しながら復習ができる方法をとった。

**成果・課題等**

・参加したい人が参加しやすいように、昨年度までとは違う曜日に変更した。  
 ・参加者から「なかなか覚えられない」とか「すぐ忘れてしまう」などの声もよく聞かれ、繰り返し練習をしてもらうよう指導をしたが、自宅でのDVDの活用もあまりできなかったようだ。次年度は、DVDの活用がうまくできるよう指導すると共に、もっと理解しやすい内容にして覚えやすい教室にしていく必要がある。

**写真**

事業名		事業テーマ	
初めての「スマホ教室」		スマートフォンを楽しく学ぶ	
<b>事業費</b>			
0円			
<b>事業の概要</b>			
・初心者を対象としたスマートフォンの使い方体験学習。			
<b>事業の目的</b>			
・スマートフォンの使い方を学び、生活の様々な場面で活用する。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
主に口和住民		6人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
6月25日（金曜日）		1回	
<b>事業の内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドコモショップから講師を招き、初心者を対象としたスマホ教室を開催した。</li> <li>・講義30分「スマートフォンを触ってみよう」 質問30分</li> </ul>			
<b>特徴的な内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策のため定員を設けた。</li> <li>・質問時間を多くとった。</li> </ul>			
<b>成果・課題等</b>			
<b>成果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数のため、参加者からの質問に多く答えることができた。 （インストールする時不安、横文字が多くてわからない、サポートアプリ）</li> <li>・様々な活用方法を学ぶことができた。（地図検索、ライン、アプリのインストール方法、スクリーンショット）</li> <li>・これまで自治振興区事業へ参加されたことのない方が参加された。</li> </ul>			
<b>課題</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の技量に幅があるので、人数が増えると参加者への対応が難しい。</li> <li>・2回目を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の感染者増加により施設の利用が中止となり断念した。リモートによる事業開催を検討したい。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			

事業名	事業テーマ
しめ縄教室	伝統文化の継承

**事業費**

19,991円（事業費の内訳：報償費 18,400円・消耗品費 1,591円）

**事業の概要**

・お正月に飾るしめ縄飾りの製作技術を伝承していくために、「たかの手しごと隊」の皆さんを講師として毎年実施している。

**事業の目的**

・地域に昔から伝わる伝統の技術を習得してもらい、次世代へと繋げていく。

**対象者**

地域住民

**参加人数**

9人

**開催期間**

12月11日（土曜日）

**実施回数**

1回 【所要時間：約120分】

**事業の内容**

・今年取れた「稲わら」を使って縄をない、飾り付けや細かい作業、わからないところは講師に教えてもらいながら、しめ縄を作り、出来上がったしめ縄は、各自持ち帰り正月飾りとして各家庭の玄関に飾られた。



**特徴的な内容**

・町内の農家さんよりハデ干しの稲わらをもらい、しめ縄づくりで腕に覚えのある地域のグループ「たかの手しごと隊」の皆さんが講師で、毎年、年末に行われる恒例行事です。

**成果・課題等**

- ・毎回参加される方は手馴れた手つきで作られているので、技術の継承が出来ている。
- ・講師のみなさんが高齢化により減少しているため、継続して次世代へ繋げていける人材育成が必要がある。
- ・幅広い世代の人に参加してもらうよう広報発信し、昔から伝わる伝統の技術を次の世代に繋げるため、継続的に実施していきたい。

**写真**

事業名	事業テーマ
防災訓練	災害時に自分の取るべき行動を決めておく
<b>事業費</b>	
51,440円（事業費の内訳：需用費 51,440円）	
<b>事業の概要</b>	
・自治振興区の6自治会で構成する「下高自主防災組織」を設立し、防災訓練を実施している。	
<b>事業の目的</b>	
・防災訓練を定期的実施することで、災害における人的被害ゼロを目指している。	
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>
下高自治振興区内の住民	90人
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>
11月21日（日曜日）	1回
<b>事業の内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練会場は、下高自治振興センター（体育館）</li> <li>・訓練（開始）午前9時（終了）午前11時30分</li> <li>・避難情報を警戒レベル3に想定</li> <li>・避難訓練（9時告知放送で避難模擬放送・主要交差点に消防団が待機し避難誘導の支援）</li> <li>・情報伝達訓練（避難情報の伝達・事務局⇒会長、副会長⇒構成員⇒組長⇒住民）</li> <li>・避難者支援訓練（組長が高齢者避難支援）</li> <li>・避難所開設訓練（受付・コロナ対策・備え付け防災備品で会場の設営）</li> <li>・給食給水訓練（保存食の提供、コロナ対策のため試食はなし）</li> </ul>	
<b>特徴的な内容</b>	
<p>・地域住民相互の関係づくり（見守り）を目的に、「おたがいさまネット活動」に取り組んでいるが、自主防災組織ができたことにより、非常時における安否確認や避難支援など「見守り」の重要性がより具体的となり、防災意識の周知が明確化されてきた。</p>	
<b>成果・課題等</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年に組織を立ち上げ、訓練の必要性を住民に訴えてきたことで、訓練への参加者は増えている。</li> <li>・組織の構成員は自治会長を充てているが、任期が2年で交代するため引継ぎが難しい、活動になれた頃の交代など活動の継続に課題がある。長期間活動ができる体制づくりのため、自治会に1人の「防災士」を配置し長期間を目途に構成員として活動できる体制整備を計画している。</li> </ul>	
<b>写真</b>	
	

事業名	事業テーマ
ブッポウソウの巣箱づくり	自然保護 自然観察を中心とした活動

**事業費**

24,000円（事業費の内訳：材料費18,000円・消耗品費6,000円）

**事業の概要**

里山の保全、自然保護活動の一つとしてブッポウソウの巣箱づくりを行なっている。巣箱を掛ける場所も参加者がそれぞれの思いで掛けるのではなく、博物館友の会が中心となり町内全体を見渡して適当な場所を決め、必要によっては、NTTに申請を行っている。また、FacebookやLINE等で観察状況の交換を行いながらブッポウソウの生息状況を調査している。12月初旬にはバードウォッチングも行っており、これらの活動をとおして自然や動植物への関心を深め、里山保全・自然保護意識を高めたいと考えている。

**事業の目的**

- ・巣箱を作る活動をとおして自然保護の必要性について知る。
- ・ブッポウソウの観察を通して自然に親しみ自然保護意識を高める。
- ・ブッポウソウの保護活動をとおして里山保全や自然保護意識を高める。

**対象者**

比和地区民及び博物館友の会会員

**参加人数**

13人

**開催期間**

12月19日（日曜日）

**実施回数**

1回

**事業の内容**

- ・比和自然科学博物館博物館インストラクターからブッポウソウの生態や今までの観察の様子から動植物の保護活動の意義について聞く。
- ・ブッポウソウの巣箱づくりを行う。

**特徴的な内容**

- ・比和自然科学博物館友の会との共催事業。
- ・巣箱を作るだけの事業ではなく、計画的に巣箱を設置し、巣箱設置後は各自でブッポウソウの観察を行ない、観察の様子をLINE等で情報交換している。
- ・巣箱をかける場所やかける時期について打ち合わせを行い、必要によってはNTTへ許可申請を行なっている。

**成果・課題等**

- ・2年間の取り組みで町内の主要ポイントへ巣箱をほぼ設置できた。今後は観察に重点を置く。
- ・「親子で活動できる行事なので良い」という声もあるので状況に応じて工作の内容を考えたい。ブッポウソウの巣箱が必要数できたら小鳥の巣箱作りを行うなど、日常生活の中で気軽に自然観察できる環境づくりを行う。

**写真**

事業名	事業テーマ
生涯学習展	生涯学習の成果発表

**事業費**

0円

**事業の概要**

・人権週間に合わせ、保育所園児・小学校児童・中学校生徒の作品、放課後子供教室の活動、デイホーム事業の活動及び生涯学習事業の発表の場として作品等を展示。

**事業の目的**

・生涯学習事業の成果を発表することにより、広く地域住民に知ってもらう。

**対象者**

地域住民

**参加人数**

84人

**開催期間**

11月29日（月曜日）～ 12月5日（日曜日）

**実施回数**

1回

**事業の内容**

- ・保育所園児の作品展示
- ・小学校児童による「人権の花の絵」の展示、総合的な学習の時間（小学5年生）の成果展示
- ・中学校文化祭で展示した学習の成果展示
- ・ポスター展示（放課後子供教室、デイホーム事業の活動）
- ・生涯学習事業（手芸部、写真教室）の作品展示

**特徴的な内容**

・生涯学習の作品の発表のほかに保育所・小学校・中学校とも連携し、学習の成果や絵など全世代の作品を展示。

**成果・課題等**

・全世代の作品や学習の成果を展示することにより多くの人に活動を知ってもらうことができた。

**写真**



## 連絡先一覧

地域	自治振興区名	拠点施設名	郵便番号	住所	電話番号 (内線)	Eメールアドレス
庄原	庄原市庄原自治振興区	庄原自治振興センター	727-0013	庄原市西本町 2-17-15	72-3777	shobara-ziti@peace.ocn.ne.jp
	庄原市高自治振興区	高自治振興センター	729-5811	庄原市高町 821-4	72-0935 (3050)	taka.jichi.ss@gmail.com
	庄原市本村自治振興区	本村自治振興センター	727-0623	庄原市本村町 1234-1	78-2743 (3060)	hon.jichi@gmail.com
	庄原市峰田自治振興区	峰田自治振興センター	727-0622	庄原市峰田町 1445-2	78-2849 (3070)	mineta.jichi@gmail.com
	敷信自治振興区	敷信自治振興センター	727-0014	庄原市板橋町 203-6	72-0571 (3080)	shinou.jichi@gmail.com
	庄原市東自治振興区	東自治振興センター	727-0023	庄原市七塚町 11-2	72-2854 (3090)	higashi722854@gmail.com
	庄原市山内自治振興区	山内自治振興センター	729-6131	庄原市山内町 813-4	74-0451 (3100)	yamanouchi.jichi@gmail.com
	庄原市北自治振興区	北自治振興センター	727-0203	庄原市川北町 154-3	72-0564 (3110)	kita.jichi.ss@gmail.com
西城	西城自治振興区	西城自治振興センター	729-5722	庄原市西城町 大佐734	82-2175 (3810)	saijyo.jichi@gmail.com
	八銚自治振興区	八銚自治振興センター	729-5601	庄原市西城町 小鳥原615-1	84-2363 (3820)	yahoko.jichi@u-broad.jp
東城	東城自治振興区	東城自治振興センター	729-5121	庄原市東城町 川東1188-2	2-0487 (2466)	tojyo@aioros.ocn.ne.jp
	小奴可の里自治振興区	小奴可自治振興センター	729-5502	庄原市東城町 内堀1100-1	5-0057 (3310)	onuka@vesta.ocn.ne.jp
	八幡自治振興区	八幡自治振興センター	729-5456	庄原市東城町 森2668-2	4-0205 (3320)	yawata@vesta.ocn.ne.jp
	田森自治振興区	田森自治振興センター	729-5127	庄原市東城町 粟田1715-1	2-0661 (3330)	tamori@vesta.ocn.ne.jp
	帝釈自治振興区	帝釈自治振興センター	729-5244	庄原市東城町 帝釈未渡2021	6-0055 (3340)	taishaku@vesta.ocn.ne.jp
	久代自治振興区	久代自治振興センター	729-5122	庄原市東城町 久代2105-1	2-0148 (3350)	kusiro@vesta.ocn.ne.jp
	新坂自治振興区	新坂自治振興センター	729-5132	庄原市東城町 三坂330	2-2252 (3360)	shinsaka@vesta.ocn.ne.jp
口和	口和自治振興区	口和自治振興センター	728-0502	庄原市口和町 向泉934-4	87-2213 (3620)	kuchiwajichi@gmail.com
高野	庄原市上高自治振興区	上高自治振興センター	727-0402	庄原市高野町 新市1283	86-2214 (3900)	kamitaka.zichi@gmail.com
	庄原市下高自治振興区	下高自治振興センター	727-0423	庄原市高野町 下門田8	86-2679 (3910)	simotaka8@gmail.com
比和	庄原市比和自治振興区	比和自治振興センター	727-0301	庄原市比和町 比和1119-1	85-2600 (3701)	hiwa.jichi@gmail.com
総領	庄原市総領自治振興区	総領自治振興センター	729-3703	庄原市総領町 下領家278	88-3067 (3502)	info@souryou-jichi.net

市市外局番 0824 (東城地域 08477)

### 生涯学習事業実践事例集

～自治振興区で行う生涯学習事業～ (令和3年度事業)

令和4年12月発行

庄原市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習係

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号

電話:0824-73-1188 e-mail:syogaigakusyu@city.shobara.lg.jp

